



障害者雇用の促進と社員満足度向上 を図るカフェスペースの設置 ～超短時間労働の業務創出から始める 本業のキャリアへの接続～

- 工藤 賢治（株式会社ゼネラルパートナーズ 事業サポートG シニアコンサルタント）
- 長尾 悟（株式会社JBSファシリティーズ ダイバーシティ・マネジメント事業部 部長）



新サービスを考えた背景

【受入れ企業側】

- ①雇用率の急激な上昇
⇒自社に合う方を見定め、継続した雇用が必要
- ②採用難易度の上昇
⇒求める人材の採用が難しい
- ③配属先の選定、任せる仕事の困難さ
⇒特に精神障害者の現場配属が難しい
- ④意味のある雇用が求められている
⇒働きがい、キャリアアップの機会提供



JBSF
JBS FACILITIES

新サービスを考えた背景

【受入れ企業側】

- ・ 受入れ現場の選定や担当業務検討といった社内調整の難易度が高く、雇用が進まない。
- ・ 本業での人材不足や離職防止は、直接部門の喫緊の課題であり、受入れる余裕がない。
- ・ 精神障害者に対しての知識や経験が不足しており、踏み出せない。

⇒精神障害者とコミュニケーションが取れ、雇用する上での実績になる仕組みが必要。



新サービスを考えた背景

【精神障害者の傾向】

- ・真面目で責任感が強く、不安が強い
- ・初めの一步を踏み出すのに時間がかかる
⇒就職活動をなかなか始められない
- ・障害の特性を理解されづらい
- ・面接で自己PRが上手くできない
⇒就職活動で苦戦を強いられる
⇒自己肯定感が低く、打たれ弱い



「GP企業内カフェ」 サービスコンセプト

精神障害者の雇用のハードルを下げる



段階的な就業の場を用意。カフェで働きながらステップアップでき、安心して受入れ職場を探すこと（マッチング）ができる。

「GP企業内カフェ」のお勧めポイント

1. **喜ばれる、やり甲斐のある仕事**
2. **人事総務部門で完結（社内調整不要）**
3. **業務の準備が不要**
4. **省スペースで開設（現状回復も容易）**
5. **雇用数4人程度を雇用**
6. **障害者の良き理解を促進（認知向上）**
7. **カフェ業務の中でステップアップ**
8. **顔見知りになってからの現場実習**
9. **採用での差別化（良い人材の確保）**
10. **手厚いワンストップサポート**



「GP企業内カフェ」 営業イメージ

営業時間：10時～14時（4時間営業）

営業日：月曜～金曜

開設場所：余業スペース（3～6畳程度）

従業員：障害者4名（短時間勤務）、店長

対象障害者：精神障害者、発達障害者

※店長（障害者支援経験者）派遣、育成可能

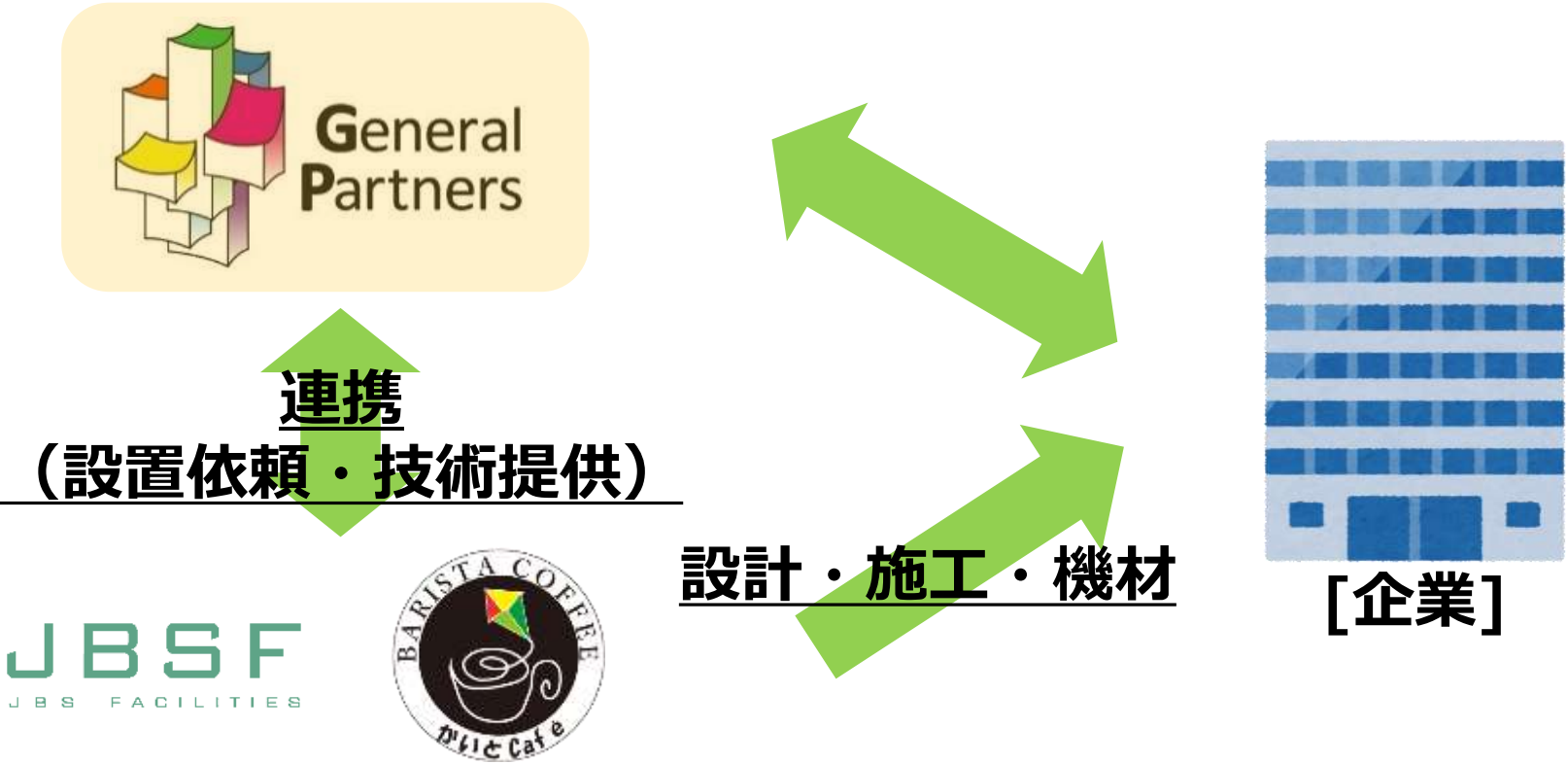


「活躍人材」を採用するために

雇用義務の対象企業同士がフルタイムで就業できる人材を取り合い、競争が激化。
勤務意欲があり、基本的な就業能力を有しているが、障害特性上疲れやすかったり、不安が大きかったりする方にフォーカスをあてる。

企業内カフェからのステップアップで、
現場配属可能な「活躍人材」を採用する。

カフェスペースの設置について



ファシリティ事業を主に、カフェサービスを提供しているJBS
ファシリティーズ社と連携。
障害者カフェのノウハウを基に企業に適した設置・運営が可能。



「GP企業内カフェ」設置イメージ

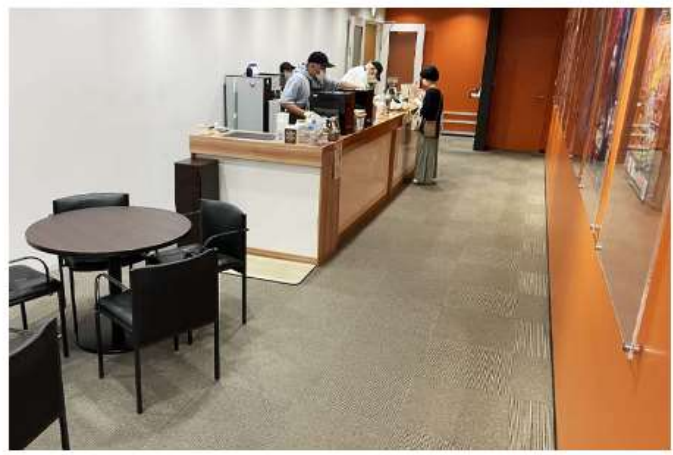
※(株)JBSファシリティーズ_企業内カフェ導入事例Webページより抜粋



店舗メニューは低価格を実現！



空きスペースの有効活用





今後の展開、実現したいこと

2024年6月にサービスを開始し、多くの企業・支援者・障害当事者から高い評価をいただくことができました。

「GP企業内カフェ」を導入することで、企業が精神障害者の雇用を前向き取り組みめる為の起爆剤となりうることを確信しています。

これから価値のある障害者雇用が広がり、真のDE & Iの実現に貢献したいと切に思っています。

最後までご覧いただき
ありがとうございました



株式会社ゼネラルパートナーズ
atGPコンサルティング室 シニアコンサルタント
工藤 賢治 (Kudo Masaharu)
携帯電話 : 080-4294-6065
E-mail : kudo@generalpartners.co.jp



株式会社JBSファシリティーズ
ダイバーシティ・マネジメント事業部 部長
長尾 悟 (Nagao Satoru)
携帯電話 : 080-4385-8774
E-mail : nagao@jbs-f.co.jp